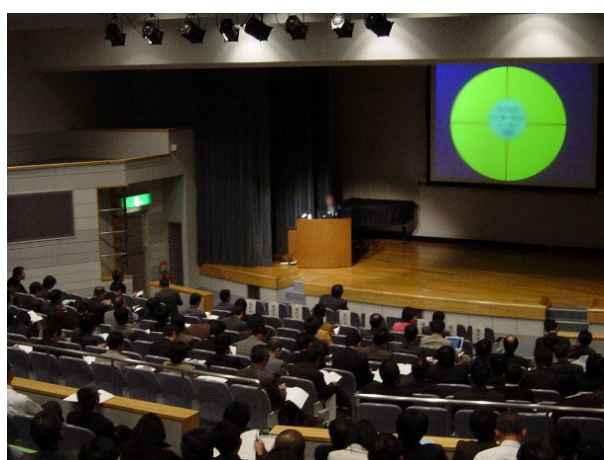


群馬県

日時	平成 18 年 12 月 6 日
開催場所	群馬県総合教育センター
参加人数	271 人
フォーラム名	情報モラル等の指導を普及するフォーラム in 群馬 -群馬県の情報教育の推進を目指す-
フォーラムの狙い	義務教育における情報モラル等の効果的な指導手法等を確立し、情報モラル等の指導を普及するために、県内の各学校の教職員と、教育行政関係者に対してフォーラムを実施する。
1 部 講演①	千葉県柏市土南部小学校教諭 西田 光昭 「義務教育における情報モラル教育」
1 部 講演②	東京都立江東商業高等学校教諭 榎本 竜二 「高等学校における情報モラル教育」
2 部	群馬大学社会情報学部大学院研究科教授 下田 博次 「子どもを取り巻くネットの実態について」



<講演の概要>

「義務教育における情報モラル教育」

- ・ 情報モラルの指導の位置づけ
- ・ 情報モラル指導のための資料等
- ・ 情報モラル指導の実際
 - 利用にあたっての指導
 - コミュニケーションの場面で
 - 教科学習の中で
 - 学校における携帯モラルの指導

- ・情報モラル指導の考え方

「高等学校における情報モラル教育」

- ・激増する子どもの事件・事故
- ・止まらないネット犯罪
- ・子どもたちが学校でしていること
- ・体験的な学習教材、情報モラルで利用できる教材
- ・携帯電話の問題
- ・子どもに考えさせる授業
- ・不適切なページ
- ・個人情報漏洩、コンピュータ・ウイルス、スパイウェア等
- ・学校が教えるべきもの
- ・社会教育としての情報モラル

「子どもを取り巻くネットの実態について」

- ・中高生の携帯電話利用問題の広がり
- ・トラブル、事件を生み出す原因
- ・携帯インターネット（モバイルインターネット）のメディア特性
- ・インターネット時代に子供を守ることができるか
- ・学校の悩み
- ・家庭の悩み
- ・学校と家庭の連携
- ・市民インストラクター養成、地域の新しい社会教育システム

<考察>

具体的に事例を取り上げ、指導内容や指導方法を分かりやすく紹介いただいた。参加した先生から参考になったという感想が聞かれた。今後も、このような事業が続くことを期待したい。